

平成 30 年度倫理審査委員会報告

○ 目的

環境衛生科学研究所の職員が人を対象とする医学系研究を実施する場合において、研究が倫理的配慮の下で適切に行われることを目的として、倫理審査委員会による審査を実施しました。

○ 開催日 平成 30 年 7 月 6 日 (金)

○ 場所 静岡県環境衛生科学研究所別館会議室

○ 倫理審査委員

	氏名	役職	出欠
委員長	島田 俊夫	静岡県立総合病院 臨床研究部長	出
副委員長	佐原 啓二	東海大学短期大学部 教授	出
委員	出川 雅邦	静岡県立大学 名誉教授・客員教授	出
委員	野々木 宏	静岡県立総合病院 安全衛生監	欠
委員	三浦 進司	静岡県立大学 食品栄養科学部 教授	欠
委員	吉野 豪一	一般財団法人 静岡県生活科学検査センター 所長	出
委員	岡野 幸次	環境衛生科学研究所 副所長	出
委員	杉原 啓介	環境衛生科学研究所 総務企画課長	出

※欠席委員からは、事前に意見聴取した。

○ 審査対象研究課題

平成 30 年度研究課題のうち、試料・情報(人体から採取した糞便)を用いる

1 ヒトノロウイルスの培養と抗ノロウイルス化合物の探索及び作用機序の解明について審査を実施しました。

○ 審査項目

- 1 研究によって生ずる危険性と学術上の成果との総合的判断
- 2 研究対象者の人権擁護及び個人情報の保護
- 3 試料・情報の入手方法

○ 審査結果

No.	研究概要	審査結果
1	ヒトノロウイルスの培養と抗ノロウイルス化合物の探索及び作用機序の解明	承認